【千葉総局】千葉市中央区新田町5-10 わかちく千葉ビル ☎043-203-8171
【東京本社】港区東新橋2-6-6 汐留AZビル6F ☎03-5733-2740
【水戸総局】水戸市南町2-5-24 榎沢本店ビル ☎029-227-4551
【宇都宮総局】宇都宮市本町9-12 亀田ビル3F ☎028-622-8111
【仙台総局】仙台市青葉区上杉1-6-10 仙台北辰ビル ☎022-221-9211
ホームページアドレス：http//www.jcpress.co.jp
メールアドレス：jcp-chiba@jcpress.co.jp

千葉 全県版

©日本建設新聞社（令和3年）（昭和41年11月16日 第3種郵便物認可）
日刊（日、月、祝日休刊）

日刊建設新聞
The Nikkan Kensetsu Shimbun

7月21日水曜日
2021年 第13669号

発行所
日本建設新聞社
千葉市中央区新田町5-10
電話043－203－8171
FAX043－203－6658

環境を考え新機種導入
東和道路株式会社
千葉市若葉区高品町230番地1
TEL 043-233-2271 FAX 043-233-1194
E-mail:touwadouro@mtf.biglobe.ne.jp
URL:http://www.touwadouro.co.jp/

計画具体化を決議
整備促進大会が初開催
新たな湾岸道

新たな湾岸道路整備促進大会が20日、初めて開催され、熊谷俊人知事は早期実現に向けて全力で取り組んでいく考えを表明した。大会では、県と沿線市が一体となり、多車線の自動車専用道路として、速やかに計画段階評価に着手し、早期に計画の具体化を図ることなど6項目を盛り込んだ決議が採択された。

熊谷知事

この大会は県と千葉、市川、船橋、習志野、市原、浦安6市が主催。来賓として、本県選出の国会議員や県議会議員のほか、国土交通省関東地方整備局の若林伸幸局長ら約60人が参加した。

熊谷知事は、新たな湾岸道路について、湾岸地域の慢性的な交通渋滞を解消し、地域の活性化や防災力の強化に大変重要な道路と指摘し、「県と沿線市は一丸となって、早期実現に向けて取り組んでいく」と決意を表明した。

来賓を代表して松野博一衆院議員があいさつに立ち、「新たな湾岸道路は本県の利便性や災害対応に必要不可欠。本県選出の国会議員として、しっかりと対応していきたい」と意気込みを語った。

松野衆院議員

意見発表では、県経済同友会幹事の赤星健二氏が「新たな湾岸道路の早期開通に向けて最大限協力していきたい」、千葉港運協会の宮本和也会長が「千葉港の機能強化を図るため、重要な道路」と述べ、計画の具体化を強く求めた。最後に小出譲治・市原市長が大会決議を読み上げ、採択されることが決まった。

「千葉県湾岸地区における規格の高い道路計画の基本方針」では、早期に整備効果を発揮できるよう、規格の高い道路として外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺・市原IC周辺までの湾岸部においてルートの検討を進める方向性が示されている。

ルートや構造の検討に当たり、東京湾奥部に残された貴重な干潟となる三番瀬について、県三番瀬再生計画との整合性を図るとともに、地域の生活環境に配慮する。

沿線市と意見を交換するほか、関係者からの意見を把握しながら検討を進めていく。速やかに計画段階評価の手続きに着手し、地元への丁寧な説明や意見把握を実施するなど、地域とコミュニケーションしながら検討を進める方針だ。

大会決議は次の通り。

▽外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺や市原IC周辺までの湾岸部において、多車線の自動車専用道路として、速やかに計画段階評価に着手し、早期に計画の具体化を図ること

▽ルートや構造に検討にあたっては、千葉県三番瀬再生計画との整合性を図るとともに、地域の生活環境に配慮した計画とすること

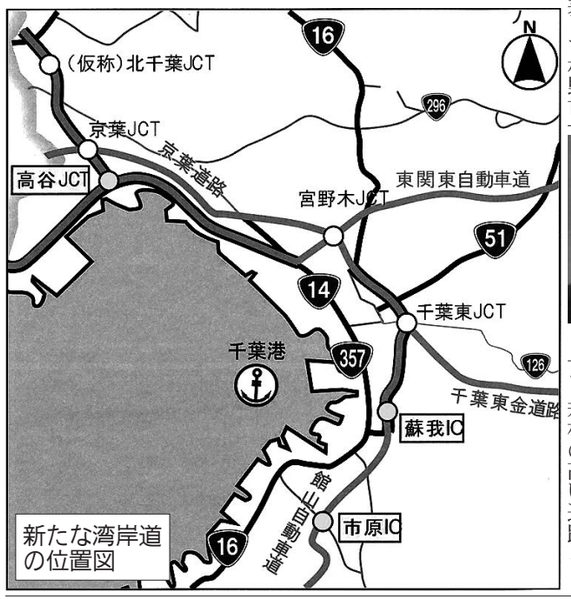
▽湾岸部の都県間についても検討を行い、計画を具体化すること

▽国道357号の渋滞対策について、確実に事業の促進を図ること

▽長期安定的に道路整備・管理を推進するため、新たな財源を創設するとともに、道路関係予算全体を増額し、必要な予算を確保すること

▽新たな湾岸道路の早期実現を目指すため、県や沿線市による期成同盟会を設立していくこと

国会議員ら約60人が参加した



新たな湾岸道の位置図

市発展に全力注ぐ
芝田市長が初登庁
鎌ケ谷市

18日投開票の鎌ケ谷市長選で当選した芝田裕美市長（59）が19日に初登庁した。芝田市長は、「さらなる発展に向けて全力で取り組んでいく」と決意を語り、公約に掲げた「北千葉道路の整備を見通したまちづくり」など緊急に取り組む3つの事業と、「子育てしやすいまちづくり」など5つの政策の実現に向け新たなスタートを切った。

芝田市長は、午後2時に市庁舎で当選証書の交付を受け、その後、午後3時にあらためて車で登庁。多くの市民らの出迎えを受け、市職員から花束を贈られると、何度もお辞儀しながら庁舎内へ向かった。

市職員から花束を受け取る芝田市長㊨

続いて、市長就任式に臨んだ芝田市長は、7級職以上の幹部職員を前に、感染症対策、子育て世代への支援、北千葉道路の整備を見通したまちづくりの、3つの事業に早急に取り組む考えを表明。

「職員のみなさんが、これまで培ってこられた組織の力を信じている。私自身も精一杯取り組んでいくので、どうか力添えを」と呼びかけ、一人一人の奮起を促した。

その後、報道陣の取材に応じた芝田市長は、勝因について、「具体的な政策を市民のみなさんに示そうと取り組んだ点にあるのではないか」と分析。「他の候補が掲げられた政策を支持していた市民の思いも汲みつつ、まちづくりを進めてきたい」と語った。

前市長からの市政継続については、「（公約に掲げた）3つの事業がスタートラインだと思っているが、渋滞緩和に向けた市西側と新鎌ケ谷地区を結ぶアクセス道路の整備など、これまで実現できなかった部分にも取り組んでいく」と述べ、政策を継承発展させながら独自色を打ち出す考えを示した。

芝田氏は1961年生まれ。音響技術専門学院卒。会社勤務を経て、2003年から鎌ケ谷市議会議員に5期連続当選。

選挙戦では、同市初の女性議会議長を務めた実績などをアピール。北千葉道路の整備促進による「にぎわいあふれる発展し続けるまち」など5つの政策を訴え支持を集め、新人4人による争いを制した。

堀建設がダブル受賞
優良工事・業務など表彰
江戸川河川

国土交通省江戸川河川事務所は20日、2020年度優良工事等表彰（事務所長表彰）の受賞者を発表した。優良工事・優秀工事技術者表彰で堀建設（野田市）が2工事受賞の快挙を達成している。

表彰式については、新型コロナウイルス感染防止の観点から開催を見送り、表彰状を送付。工事品質向上に向けた日ごろの研鑽をたたえることにしている。

工事関係では、優良工事6件、優秀工事技術者5人、優良下請企業2件、優秀下請技術者2人、難工事功労企業15件、建設産業担い手の確保・育成貢献工事5件、建設産業担い手の確保・育成貢献工事技術者5人を厳選。

本県関連では、優良工事・優秀工事技術者の堀建設のほか、優良下請企業・優秀下請技術者表彰でフルハシ商事（野田市）、難工事功労企業で岡本組（松戸市）、戸邊建設（野田市）、松浦建設（野田市）、吉田組・東京支店（東京都中央区）の4社、建設産業担い手の確保・育成貢献工事・技術者で松浦建設（野田市）が受賞の栄に浴している（詳細は後日掲載）。

荒井に設計委託
旧秋元小学校の複合化
君津市

君津市は、旧秋元小学校複合整備事業の基本・実施設計業務を荒井設計事務所（君津市）に委託した。一般競争入札で選定を進め、落札額は6350万円。管理教室棟などを改修し、公民館や行政センター、保育園などの機能を備えた複合施設を整備していくもので、工事費は11億円規模を概算。2022年度の着工、23年4月の供用開始を目指す。

20年3月末で閉校した旧秋元小学校（西粟倉35）を改修し、清和公民館や清和行政センター、清和保育園、避難所機能を複合化する計画。併せて、地域住民などから提案のあったカフェやマルシェ、コワーキングスペースなどの機能も整備していく。

改修するのは管理教室棟（RC造3階建て延べ1983㎡）。1階に保育室や総合事務室、カフェ、マルシェ、2階に多目的室（会議室）や図書コーナー、諸室、倉庫、3階に多目的ホールや健康増進ジム、レンタルオフィス、コワーキングスペース、クッキングスタジオ、和室などを整備する。

管理教室棟の北側に調理室棟（S造2階建て延べ140㎡）、南側に庇・渡り廊下（S造平屋240㎡）をそれぞれ増築するほか、避難機能を強化するため、屋内運動場（S造平屋594㎡）を改修する。

工事費は、建築5億4769万円、電気設備2億1065万円、機械設備2億6400万円、外構7125万円を概算している。基本・実施設計業務の履行期限は22年3月15日まで。

基本構想・基本計画策定業務は荒井設計事務所が担当した。

業務で2件厳選
関東技術の優良表彰

国土交通省関東技術事務所は20日、2020年度優良工事等表彰を実施した。20年度に完了した工事4件、業務30件から優良業務2件、優秀技術者2人、優良下請企業・優秀下請技術者1件を厳選。表彰式は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から開催を見送り、表彰状を発送する。

この表彰は、20年度に完成した業務や工事について、その成果や業務への取り組み方、施工が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上や円滑な事業の推進を目的としている。

事務所長表彰の受賞者は次の通り。▽工事・業務名＝①会社名②優秀（工事）技術者――の順（敬称略）。

【優良業務・優秀技術者】

▽R2舗装機能等に関する追跡調査業務＝①R2舗装機能等に関する追跡調査業務オリエンタルコンサルタンツ・レインボー・コンサルタント設計共同体②管理技術者・植田知孝

▽R2排水ポンプ車機能性検討業務＝①東京建設コンサルタント②管理技術者・梶山誠

【優良下請企業・優秀下請技術者】

▽R2関東技術映像表示設備等設置工事＝①ワーク・メイツ②主任技術者・花嶋直樹

オリエンタルら受賞
優良工事・業務表彰
首都国道

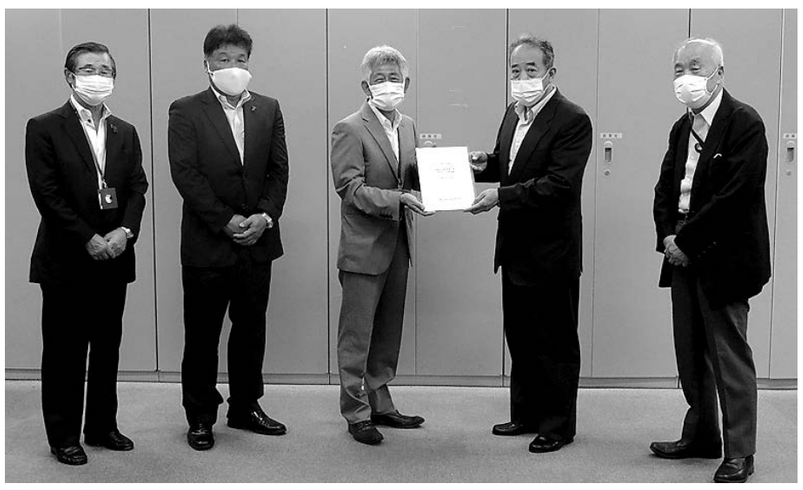
国土交通省首都国道事務所は20日、2020年度優良工事等表彰の受賞者を発表した。奈良建設東京支店やオリエンタルコンサルタンツ千葉事務所の受賞が決まった。表彰式については、新型コロナウイルス感染防止の観点から、感染対策を徹底した上で、個別に表彰状を授与する。

同事務所では、20年度に完成した工事や完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事・業務・技術者について、事務所長表彰を執り行っている。

優良工事では、「R1国道14号亀戸小松川立体松島地区擁壁工事」を施工した奈良建設東京支店が受賞。優良業務では「R1首都国道管内交通事故安全対策検討業務」を担当したオリエンタルコンサルタンツ千葉事務所、優秀技術者として、管理技術者の林祐志氏が選ばれている。

優良工事で表彰された場合、総合評価落札方式などで、企業の技術力評価が優位になる。優良業務表彰と優秀技術者表彰を受賞した場合、それぞれ企業や担当技術者の技術力評価が優位になる。

悲惨な事故の撲滅を
県交安施設組合


渡邉担当部長（中央）に増田理事長（右から2番目）が要望書を手渡す

県交通安全施設協同組合（増田孝理事長）の役員らは20日、県土整備部を訪れ、2021年度の意見交換会に臨んだ。当日は要望書を手渡すなどし、交通事故から県民の命や暮らしを守るための施設整備の拡充へ理解を求めるなどした。

会に先立つ出席者の紹介に続き、増田理事長が意見交換の場を設定できたことに県土整備部に対して感謝の言葉を述べた。

議事では顧問の川名寛章県議も見守る中、要望書の内容などについて、金子鉄也専務理事が説明。出席した渡邉浩太郎災害・建設業担当部長や西山昌克道路整備課長に、標識や区画線をはじめとする各種交通安全施設の設置の必要性などについて訴えるなどした。

県土整備部と意見交換

今年度は特に、6月28日に八街市内で発生した、飲酒運転のトラックによる下校中児童の死傷事故にも言及しながら▽ガードパイプなど防護柵による実効性のある歩行者の安全確保▽運転手側の意識の高まりを促すカラー舗装▽抜け道となっている道路に対する速度抑制のための対策――を、その再発防止策として提案した。

組合員からは役員11人が出席

組合ではカーブミラー清掃などといった地域貢献活動を通じた施設の点検・診断結果にも触れながら、一方で「アフターコロナ」を見据えた観光需要の高まりが予測されることも踏まえ、これらに必要な道路関連予算の拡充・確保のほか、生活道路での人優先の歩行空間の整備促進、分離発注と受注機会の拡大、同組合が取得をアシストする路面標示施工技能士の優先活用などを陳情した。

これを受けて渡邉担当部長も、要望はしっかり受け取ったとした上で、県としても交通安全施設関連の予算を少しずつ拡充させているとし、痛ましい事故も全てが施設整備で解決するものではないとしながら、資格者の条件設定など可能なことから考えていきたいと応えるなどした。

＜平成17年9月26日＞ 千葉県知事認可
千葉県交通安全施設業協同組合
〒260-0855 千葉市中央区市場町2-13（自由民主会館306号） ☎043-227-9226㈹ FAX043-227-7256
理事長 増田 孝　副理事長 前松 一郎　副理事長 黒川 裕二　専務理事 金子 鉄也

正会員 26社
株式会社アクセス
アジアテック株式会社
亀田産業株式会社
株式会社クニハル
コーツー保安工業株式会社
株式会社サンエイロテック
株式会社サン企画
株式会社ジーニアス
株式会社セイフティ
千都グリーン工業株式会社
株式会社ダイリン
千葉ライナー株式会社
東総工業株式会社
株式会社道標
日鉄防食株式会社
日本ラインサービス株式会社
株式会社日本ロード
林産業株式会社
北総産業株式会社
増田産業株式会社
丸栄産業株式会社
株式会社明成
森川産業株式会社
八富企業株式会社
山十道路株式会社
洋廣産業株式会社

賛助会員 12社
アトミクス株式会社
AAGエンジニアリング株式会社
信号器材株式会社
神東塗料株式会社
日軽エンジニアリング株式会社
株式会社星光商会
大光ルート産業株式会社
株式会社トウペ
株式会社トーカン工業
日進化成株式会社
日本カーバイド工業株式会社
株式会社日本都市